

調べ物をしたり記録写真を撮ったり…屋内ではもちろんのこと、屋外へもタブレットを持ち出し、学習に活用していきます。現在使用している「たんけんボード」のように、筆記用具がつけられる（収納できる）、肩から掛ければ、両手が塞がらず、活動に便利です。

市販のタブレットバッグもありますが、手作りの例を紹介します。

使うもの：丈夫な布、肩ひも用の布（ひも）、

クッションケース（今回は A4 サイズ）または緩衝材やフロアマットなど（写真はどちらも、100円ショップで購入）



クッションケース



フロアマット



←クッションケース（A4サイズ）にタブレットを重ねたところ。タブレットに厚みがあってもゆとりがあります。



クッションケースに合わせた大きさにバッグを作り、中に、クッションケースを入れました。右下の写真は、フロアマットを中に入れたところです。



筆箱などを入れられるよう、外側にポケットを付けました。肩から斜めにかけてちょうどよい長さのひもを縫い付け、出来上がりです。

バッグからの手作りでなくても、サイズの合う市販のバッグに、クッションケースや緩衝材的なマットを入れて使うのも OK です。ただし、バッグとケースの大きさの差が大きいと、使用の時に不便ですし、落下などの原因にもなります。また、破けないよう、ある程度耐久性のある素材のものを選んでください。